



カラフル

ちがいは宝物 ～響かせよう！蟹江のハーモニー～

蟹江小学校だより
第4号
令和8年4月24日
発行者：佐古達哉

♪ 新しい「学校生活」

令和8年度になって2週間が過ぎました。学校では、先週の1週目で新たなクラス・学年・学校の生活ルールや組織づくりを行い、今週の2週目では授業や時間割が問題なく進むか確認をして、今年度の「学校生活づくり」の基盤を固めています。

そんな日々の中、校内をよく見てみると、いろいろな「新鮮な風」を感じる瞬間があり、令和8年度のメンバーでつくる、新しい学校生活が芽吹いている実感があります。



学校生活は、もちろん良いことばかりでなく、時には残念なことや失敗も起こり得るものです。どんな出来事においても、関わる人たちの「幸せ」を願う気持ちを忘れず、常によりよい学校になるよう「チーム蟹江」一丸となって努めていきたいと思えます。

♪ 「健診・測定」が始まっています

学校では、先週から毎日5時間授業が始まり、その中で各学年の各種健診や測定が始まっています。

毎年行われるこういった健診については、学校保健安全法に基づいて実施されるものであり、6月末までに実施が完了できるよう計画をするため、年度初めの時期に学校医の皆様の予定も考えて、かなり慌ただしいスケジュールになっています。

本校では、こういった健診・測定の機会を活用して、養護教諭による「保健指導」も随時実施をしています。子どもたちの発達段階に合わせて、生活づくりや保健・衛生に関する話などをしていますが、ご家庭でもぜひ保健指導の内容や学校からお知らせをする発育・健診状況などを確認していただき、お子様の健やかな成長にお役立ていただけたらと思います。

♪ 先生たちの「学び」

今週月曜の授業後には、先生方の校内研修（現職教育）の一環として講師の先生をお招きして、「第1回 授業づくり研修会」を実施しました。

今年度の本校の現職教育は、「道徳教育部会」と、授業や校務のデジタル化推進を目指す「ICT 部会」の2つに全教員が参加をして研究を進めます。そして月曜に開催をした「授業づくり部会」は、教員経験1～6年目までの少経験の先生方に、参加を希望する先輩の先生方を加えて実施をします。

月曜に開催をした研修会には、講師に授業づくり研究所の和田裕枝先生を昨年度に引き続きお招きして、が学級づくりや学校生活づくりのポイント、さらに授業づくりのポイント（机間指導・発問など）について、実演指導も交えて学ぶことができました。近年は特に、学校現場の多忙化・人手不足が話題になっていますが、そういった状況の中でも、このような研修の機会を確保して、子どもたちの学校生活や学びがより良いものになるよう学校全体で取組を進めていきます。



なお、蟹江町の小中学校では、児童生徒の授業時間を調整することも含めて教職員の研修時間を確保する取組が推進されています。保護者の皆様におかれましても、よりよい学校づくりに向けたさまざまな取組に対して、温かくご支援ご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

♪ お知らせ

- ・ 全校保護者を対象にした「学校だより 5月連絡号」の配信を今月末から予定しています。この「〇月連絡号」は、昨年度まで各学年で作成していた「学年だより」を一つに統合して、翌月のお知らせを全校一斉にお伝えするおたよりになります。各学年から特別な連絡がある臨時・緊急の場合を除いて、毎月末日ごろに「学校だより 〇月連絡号」を配信しますので、ぜひ内容をご確認いただきますよう、よろしくお願いいたします。